



各地商工会議所で使用されている商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークになっています。ロゴは各地商工会議所青年部の英語 (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部の持つコンセプト、若さ・情熱・広い視野をもった経営者 (Youth Energy Generalist) を表現しています。

日本 YEG VOL.49

SHOUSEI
翔生

平成21年1月号

発行 日本商工会議所青年部
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2
日本商工会議所 中小企業振興部内
TEL 03-3283-7847 http://yeg.jp/
編集 広報委員会
委員長 林 隆男
副委員長 國武正義 / 小川智之
委員 藪田 学 / 梶田伊佐雄 / 村中洋祐 / 下田 剛
山下元一郎 / 山村玲二 / 吉田修 / 樋口雅之
河合幸雄 / 度会尚志 / 谷本保明 / 笹原司和
鳥越清和 / 鈴木一生 / 後藤英彦

ブロック大会、全国大会を振り返り

日本商工会議所青年部 (日本 YEG)
平成20年度会長

工藤 哲弘

皆様、こんにちは。

日本 YEG 会長の工藤哲弘です。会長に就任してから9つのブロックを2回りし本当に多くの YEG メンバーと交流させていただきました。また11月の全国大会びわ湖大津大会には3800名を超すメンバーにお越しいただき誠にありがとうございました。

皆様、こんにちは。今夏から今秋の活動内容で構成されていきますので、活動報告としてご覧いただければ幸いです。私もこの誌面をお借りし、各地ブロック大会と全国大会で感じたことを少しではありますが徒然に綴らせていただきます。

9月5日ブロック大会がキックオフとなりました。初陣を務めて頂いたのは、徳山港とともに諸工業が古くから発展した山口県周南市での中国ブロック大会徳山大会でした。開催地テーマ“動け！五感で深める五県の絆”のとおり年々中国ブロックが盛り上がりつついくのを感じました。徳山大会 PR でされていたハカのように中国ブロックの絆と力強さを感じた大会でした。

今回の翔生49号は主に各地のブロック大会や全国大会等を中心に今夏から今秋の活動内容で構成されていきますので、活動報告としてご覧いただければ幸いです。

感動を覚えました。この大会を成功させるのだという気持ちが出しひと伝わってきました。次に“都会に一番近い田舎”をテーマにされた和歌山県橋本市へ初めて行きましたが、想像していた以上に都会でした。また会場の県立体育館のすばらしさにビックリ。橋本 YEG メンバー以外の方もたくさんお手伝いされていて、手造り感あふれる大会に心が温まりました。また中秋の名月にちなんだ会場の造りには感心しました。癒しの空間でのんびりさせていただき、また来々となるようなおもてなし一杯の大会でした。

東北ブロック大会では、「New impulse あらたな衝撃を東北から世界へ、そして未来へ」のテーマの下、キャラバンや須賀川塾と題した分科会などブロック大会の新たな取り組みをされました。また商店街では伸びゆく大地が流れるというなかなか粋なことをされたりと須賀川 YEG メンバーの温かい気持ちも伝わるとともに勇気ある挑戦をされた大会に感服いたしました。



夢中になって取り組んでいる姿勢

(P2へ続く)



▲関東ブロック大会真岡大会 分科会講師 森永卓郎氏と



▲関東ブロック大会真岡大会 記念講演講師 春風亭小朝氏と



▲中国ブロック大会徳山大会 記念講演講師 古賀稔彦氏と

※本来はマオリの戦士が戦いの前に踊るものであり、手を叩き足を踏み鳴らして叫ぶ。現在では国賓を歓迎するために用いられるほか、ラグビー代表チームで試合前に行う。



▲九州ブロック大会荒尾大会 記念講演講師 吉田憲一郎氏と

9月最終週は北陸信越ブロック大会滑川大会でした。ワタミ株式会社の渡邊美樹社長の熱のこもった講演に聞き入り心を揺さぶられました。講演前に対談を少しさせていただきました。講演前に対談を少しさせていただきます。講演前に対談を少しさせていただきます。

10月に入り、北の大地・北海道岩見沢へ。真っ赤なジャンパーを着た岩見沢YEGメンバーが走り回り頑張っている姿に感動しました。四重奏の生演奏に地元の産品を使った料理などハイカラな結婚式みたいな前泊懇親会。岩見沢YEGのだいすきな岩見沢を一杯表現されています。またびっくりしたのは岩見沢YEGが毎年開催し

ているディスコナイト。あんなに多くの人が何処から来ているのかという集客とその熱気、パワーに圧倒されました。

次の地元九州ブロックでは、地元というところで前泊懇親会が元氣過ぎましたが、熊本県荒尾の地で「元氣発信！九州荒尾」のキャッチコピーぴったりの元氣一杯の大会でした。1200名を超えるメンバーがYEGの架け橋で確りと懇親を深め交流が出来たのではないのでしょうか。「九州はひとつ」だということをきくと実感していただけたと思います。

関東ブロック大会真岡大会では、各県連や栃木県連の特産品がずらりと並び一般のお客様にも開放されていきました。多くのメンバーや一般の方で賑わっているのを見てさすが真岡YEGと感心しました。式典後の講演会では森永卓郎先生と対談をしましたが、気さくにお話いただき楽しくかつ勉強になりました。真岡YEGの熱すぎるくらいの熱気がひしひしと伝わってくるそんな大会でした。

ブロック大会の最後は東海ブロック大会関大会。大懇親会が関市役所の庭という野外会場でしたので、雨男としては前日から降り続く雨を大変心配していましたが、なんとか雨もあがりホッとしました。東海ブロック3県で1200名を

超える登録と、勢いのあるブロックのパワーを実感しました。また源が清ければその流れは清いという源の大切さをあらためて学びました。

全国9つのブロックで開催されたどの大会も、それぞれの地域で培われた歴史や文化を大切にしながらも未来への可能性を感じる地域色あふれたすばらしい大会でした。またブロック代表理事をはじめ主管理地のYEGの友情と情熱に包まれまさに感動の連続でした。

ブロック大会が終わり11月6日から第28回全国大会びわ湖大津大会が始まりました。本年度は、商売やビジネスを前面に押し出した年度にしたいと思いついておりましたので、この大会が『三方よし』の経営精神で知られる近江商人発祥の地で商人道をキーワードに開催できたことは本当に時宜を得たものであったと思っています。

全国各地のYEGメンバーが交流を深め、商売を語りあい、情報を交換しあい、そして商売人の基本理念である商人道を学ぶ。そのようなことをイメージしていました。が、開催中の皆様の真剣な眼差しや楽しそうな笑顔がとても印象的でありました。また、滋賀県連の皆様には本当に長い時間をかけて入念に準備していただきありがと

うございました。そしてご苦勞様でした。

最後に、YEGの主役は各地の単会そして地域です。今回それぞれの地域に足を運び、見て聞いて感じてそれぞれの地域の歴史や風土、文化のすばらしさを知り、そしてそこで地域のためにさまざまな活動を続けるYEGの頑張る姿に数多く触れさせていただきました。YEGの魅力やすばらしさを再確認したことが同じく、日本YEGが、主役である各地の単会、地域にとつて役に立ち利用価値の高い連合会組織となるために、これからの残された時間も一層自分自身を奮い立たせ出向者とともに精一杯の活動を続けていきますので、引き続き皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。ありがとうございました。



▲北陸信越ブロック大会滑川大会 記念講演講師 渡邊美樹氏と



総務委員会

スクラム強化の第一歩

総務委員長

小林 晃 (須坂 YEG)



各地でのブロック会長会議にてお願いをさせていただいた、エンジェルタッチ

の会長専用アカウントの引継ぎは各会長、事務局様には多大なご協力をいただきまして、402単会すべての会長様のアカウント引継ぎを完了することができました。この会長専用アカウントを使って日本YEGからの連絡や情報提供をさせていただいており、100%の引継ぎができたことは連合会としての日本YEGのスクラム強化の第一歩となりました。ご協力に感謝いたします。さて、総務委員会の前半戦の事業としては、

■各地ブロック会長会議の開催

春、秋あわせて18回の会長会議を開催し、各ブロック内の会長のみならず日本YEGの事業についてや内閣府からの構造改革特区の募集など各種の情報提供をさせていただきました。

■第52回会員総会(WEB)の開催

380票(投票率94.5%)の投票をもって、平成19年度事業報告、決算報告、平成20年度補正予算の承認をいただくことができました。

■YEG事業データベースのリニューアル

登録のしやすさ、閲覧のしやすさを追求し、「YEG事業ナビ」として9月1日にリニューアルいたしました。

■第53回会員総会(大津)の開催

滋賀県大津市のピアザホールにて出席単会数342単会(内207単会)は委任状)をもって開催し、平成21年度役員予定者の承認をいただきました。

■第8回YEG大賞

9月5日～11月30日の募集期間に多数の応募をいただきました。最終審査は全国会長研修会浜松会議にて公開審査とさせていただきます。

後半戦も第54回会員総会(浜松)の開催やYEG大賞の審査、表彰式の開催を行ってまいります。

また、日本YEGにはホームページやご縁満開YEGビジネスサイトなど会員の皆様にご利用いただけるさまざまなITを活用したツールがございます。これらの運用にあたり、活用しやすい日本YEGとなるよう規定等の見直しやマニュアルの整備を進めてまいります。

今後も各地会長・事務局様のご協力をいただきながら事業を進めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

企画委員会

平成20年度上半期活動報告

企画委員長

甲斐信孝 (大分 YEG)



平素は、日本YEGの活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。誠にありがとうございます。

日本YEGの活動も、残り3ヶ月となりました。この、上半期で当企画委員会が行いました活動報告させていただきます。まず、春の9ブロックでの会長会議において、来年度より実施されますサイクル変更について400単会の会長様方にアナウンスさせていただきました。7月、東京において、今年度ブロック大会開催地の皆様にご集まりいただき「ブロック大会開催地連絡会議」を開催いたしました。大会運営の資料の受け渡しにとどまらず、わざわざ開催地の皆様へ、この会議のために、東京まで足を運んでもらう苦勞にふさわしい内容のある会議をと、委員会メンバー知恵を振り絞って(？)、会議の準備、運営させていただきました。開催日程別によるグループに分かれ、事前に実施したアンケートの基づき、開催に当たった現時点での悩みなどを話し合うグループディスカッションを行っていただきました。各ブロックの開催地の皆様、ありがとうございます。

9月に入り、まだ残暑厳しき折、今年度の第1番目でありながら、会員の皆さんの心が一つになったきびきびした運営がとても印象的でした。徳山大会。日程の関係で1日開催となりました。非常にタイトなスケジュールにもかかわらず、しっかりとオンタイムに全事業が行われた坂出大会。大浦プロ代のご性格、そのままの優しく

て癒される雰囲気、高野山での分科会は思い出に残りました。橋本大会。

須賀川の商店街に大会期間中、ずっと流れていた「伸びゆく大地」、「ああ、青年部が地元に着着しているのだなあ」と感動した、須賀川大会。

ライブ会場ながらの迫力ある荒木プロ代の歌声、テーブルいっぱいのカニ！

どこにこんなに人がいたの(？)と思うほどの、大盛況のデイスコ大会。汗と熱気にまみれたYEGのパワーが、感動でした。岩見沢大会。

「九州は一つ！」九州ブロック大会はこの大会でも、同じような勢いとノリの前泊懇親会から始まり、ブロック内の会員間の交流も素晴らしい荒尾大会。

地元の方も開放された講演会、青年部の活動を広く知っていただくという、大会の趣旨の一面をしっかりと実践された、真岡大会。

9箇所目、今年度唯一、野外での大懇親会の開大会。雨に降られることが多い某会長がいらつしやるにもかかわらず(？)、関のメンバーの想いのお蔭で、見事、満天の星空の下で終了いたしました。そして、ブロック大会の集大成として、全国各地から3800名を越すメンバーの皆さんのご参加をいただき、第28回全国大会びわ湖大津大会も無事開催することが出来ました。

ありがとうございます。

12月1日より、第26回全国会長研修会「浜松会議」の登録が始まっております。

「浜松会議」の成功に向けて、当委員会まだまだ頑張っております。

何卒、皆様のご協力よろしくお願いたします。

研修委員会

研修事業実現へ向けて

研修委員長

水野久美子 (浜松 YEG)



研修委員会は、年間予定の内、5事業案を4月役員会で全て承認していただくという

前代未聞の難関突破が必須でのスタートでした。あまりに個性的な議案に多くの質問が出ましたが、これに一つ一つ丁寧に答え、想いを伝えて、皆さんに応援していただく事が委員長である私の責務だと心して臨みました。役員会の朝眠い目をこすりながらも応援せねばとかけつけてくれた大勢の委員会メンバー達の顔は今でも私の胸に焼き付いています。1年間彼らは「共に」という姿勢を一緒に貫いてくれました。そして想いのある研修事業実現へ向けて、汗をかきながら委員会一丸となって進めていった事を誇りに思います。それも工藤会長、坪井担当副会長を初め、常に応援者でいてくださった役員の皆様、そして各研修事業へ積極的にご参加いただいた皆様のお陰です。

「想いを表現し、次代の YEG スタンダードへ! Hearts Hands YEG 研修」

研修委員会は、年間予定の内、5事業案を4月役員会で全て承認していただくという

主な事業

- ① ビジネスプランコンテスト
- ② 翔生塾
- ③ オリテン・会員増強資料集
- ④ 研修の宝箱
- ⑤ YEG ギネス

(③~⑤について、皆様たくさんのお応募ありがとうございました。データをまとめ、配布後、日本 YEG 公式 HP にも掲載予定です。)

- ⑥ 全国会長研修会ガイドライン作成

広報委員会

「額に汗する」

広報委員長

林 隆男 (宮若 YEG)



新年明けましておめでとうございます。
「One for all, All for one」

のスローガンの下、一つの情報をより多くの YEG メンバーに知ってもらい、また全体の情報をできるだけ多くの YEG

メンバーの方がたに提供できるように広報委員会では、新鮮な情報をより早く・正確に・より確実に「額に汗する」をモットーに委員一同活動を邁進して参りました。

その中で、委員会の三本柱である、観ちよくれ・書いちよくれ・買うちよくれで委員会メンバーの合言葉とし周知徹底してきました。

「観ちよくれ」では、ホームページのリニューアルを始め、各委員会の事業内容を使いやすく整理して誰でも見やすくなった結果、いきなり A T に飛ぶのではなくトップページから A T を開くのでクリック数もかなり増えてきました。「書いちよくれ」では 9 ブロック大会をおじやまし、ご当地の YEG リーダー・ YEG フラッシュの人材を紹介していた

だったり、またブロック大会の裏方から本番までの感動シーンを取材することができました。主管地の皆様におかれましては突然の講師との対談も心よく取材をさせていただき感謝致します。夜は工藤会長の「地産地消を目指せ」スローガンの下に、かなり頑張りましたが、体力的には相当厳しいものでした。

「買うちよくれ」では、石垣の年間購読率の UP やバナー広告の UP に努めました。その結果バナーを日本 YEG のホームページに貼ったので、Y A H O O や G o o g l e での検索順位が上がりが、徐々に売り上げまで上がったと、お礼の言葉をいただくほどで、委員会メンバーと喜んでいきます。

最後に私を指名して下さいました、工藤会長は人選に失敗したと嘆いていますが、委員長が頼りにならない分委員会メンバーに恵まれ、中には卒業年度にも関わらず、各地に取材にまわり原稿の締め切りに不眠不休に追い込まれた方もいました。様々なリクエストにお応えできました事は心から感謝すると共に生涯の友として、皆様に出会うことが出来ました事は有り難く感謝いたします。

全国YEGビジネス交流会 定員200名の登録達成

ビジネス推進委員長

井谷智子 (吹田YEG)



11月の全国大会が終わり、早いもので今年度のゴールが目前に迫ってきております。

春の会長会議ではビジネス交流会のご説明をさせていただき、秋の会長会議ではご縁満開YEGビジネスサイトのご案内も合わせ、各地9つのブロック大会でブースを

運営し、少しでも皆様に日本YEGのツールを知っていただくとうとPRに努めました。

委員長ブログも毎日書くことができませんが、YEG関連や私的なことも掲載し、少しでも日本YEGを身近に感じていただければと考えております。各地でブログを見ていますという声を聞くたびに、とてもうれしく、元気づけられました。

17年度初めて、日本YEG(当時は商青連)のYEG情報ネット委員会に出向致しました。

日本YEGの3つのツール、エンジェルタッチ・事業データベース、そして今回リニューアルされたご縁満開YEGビジネスサイトとビジネス交流会の担当委員会でした。その3年後に担当委員長を務めるという事は当時、夢にも思いませんでした。

3年間、数百人というYEGメンバーと交流し、多くのことを学び、少しずつ成長させていただきました。出向1年目の最後に単会の先輩に「今年度で一番成長したのは井谷だな」と言われたことを今

でも覚えております。

お蔭様で、全国YEGビジネス交流会は皆様のご協力で定員200名の登録をいただき、盛会に終わることができました。会社の業績の向上を願っていない事業所はないと思っております。YEGは商工人の集まりですので、周りに経験を積んだいろんな職種の方の講師がおられます。

このビジネス交流会が全国各地で活発に開催され自然と情報交換をできることを願っています。

ご縁満開YEGビジネスサイトもリニューアルされ、見やすい画面になりました。

一般の方にも公開され、企業情報が無料でインターネットから発信できます。まだ、完成はされておられません分科会という同業種のネット上のコミュニティをつくる予定です。

各ブロック大会主管理地の皆様にはブースの運営で大変お世話になりました。ブースではチラシを配り、多くの方から名刺や名簿を頂きました。分科会が完成しましたら、名刺や名簿のメールアドレスにビジネスサイト等のご案内のメールを発信いたします。

若輩未熟な委員長ということもあり、多くの皆様から支えられ、鍛えられて、なんとか無事、折り返しが過ぎましたが、単年度制の弊害を無くすように、次年度への事業報告と引継ぎ事項をまとめてさらに、YEGのビジネスの輪が広がるよう伝えていければと思います。

YEGビジョン推進委員会

今我々に出来ることは何か？

YEGビジョン推進委員長

尾山謙二郎 (富山YEG)



経ちました。

昨年の秋に工藤会長よりYEGビジョン推進委員会の委員長職を仰せつかったから、早や一年が

各地商工会議所の連合体組織である日本商工会議所の下部団体という位置づけにある日本YEGに於いて、各単会、各地域、そして全国の中小・小規模事業所の為に今いいたい何が出来、何をしなければならぬのかを当委員会に結集した素晴らしい同志各位と熱く議論し情熱をもって行動をして参りました。

工藤会長の理念「一人の声は無力でも、十人の声は意見となり、百人の声は街を動かし、千人の声は地域を動かし、万人の声は国をも動かす」に基づき、以下の活動を行ってまいりました。

- ①春の全国会長会議にて各単会の会長様方から政策提言アンケートを通して寄せて頂いた現在の事業所運営時にYEGメンバーが直面している様々な問題点にフォーカスをし、その問題点の解決方法に繋がる処方箋を委員会内外で様々に議論をし政策として練り上げ、日本YEGの総意として日本商工会議所を通じて政府ならびに関係各所に「地域の声」として届け、その改善を訴える政策提言事業。
- ②秋の全国会長会議にて各ブロックの皆様方、とりわけブロック代表理事の皆様からの絶大なご協力を頂いて内閣府構造改革特区推進室よりゲストスピーカーをお招きをし、地域再生に有効

なツールであります「構造改革特区制度・地域再生事業制度」のPRを行わせていただいた地域再生推進事業。

③秋口のタイムなスケジュールにも関わらず、多くの単会会長様方から組織改革アンケートを通して寄せていただいた、現在の商工会議所及びYEGの組織運営ならびに組織のあり方に対する様々な問題意識を洗い出し集約して、今後の組織運営ならびに組織のあり方に対しての新しいビジョンを委員会内で検証をし提言として練り上げ日本商工会議所及び日本YEGに上程をさせていただく組織改革推進事業。

④政治・経済に於いて益々グローバル化が進む中、とりわけアジア諸国との国境を越えた人的交流が我々日本YEGの発展には不可欠な要素であるとの観点から、本年度10月にフィリピンのマニラで行われたCACCI(アジア商工会議所連合会)の総会に参加をしアジア各地商工会議所のメンバーと人的交流を大いに深めることが出来たアジア連携推進事業。

⑤数年前より継続している日本YEGメンバーと若手国家公務員との間でマクロ・ミクロの両視点から捉えた現在、そして未来の日本の国家観について大いに本音で熱く語り合う故郷の風會事業。

どの事業も未だ道半ばではありますが、今我々に出来ることは何かという原点に再度立ち返り、当委員会に集結した最高の同志と共に各事業のゴールに向けて残された時間を走り抜きたいと思いません。

平成20年度 翔生塾

会場：海外職業訓練協会(千葉市)
日程：平成20年8月23日～24日
参加者：104名

開催趣旨

これまでの受け身の研修から能動的な研修を目指し、経営戦略を学ぶ翔生塾を開催いたしました。ランチェスター式マーケティングについて参加者が互いに講師となつて教え合い、自社の経営戦略を検討するというものです。参加型研修のもう一つの目的は、全国のY E Gの仲間と二日間同じ目的で寝食を共にすることにより会員間の交流を深めることです。経営の第一線で日々戦っているメンバーにとって素晴らしい仲間が居ることを再認識していただきたいという思いからの企画運営をさせて頂きました。



概要説明

事前に研修委員会メンバーがランチェスター戦略の講義を受講。今回の研修内容を三分割し担当を決め集中的に勉強しました。4～6人ずつに分けたグループに対して研修委員会メンバーが講習。その内容を今度は参加メンバーが他のグループに講習するという手法をとりました。最初は受講者として聞いた内容を講師となって教える立場になるわけです。各グループで夜遅くまで準備とリハーサルを繰り返したチームもありました。十分な内容の理解がなければ人に伝えることがいかに難しいかということに参加者の皆さんは実感されたと思います。そして、それを共有しながら独特な仲間意識、信頼関係も生まれました。

《参加者の声》

- 今までにない研修パターンで、積極的な参加意思を持ってよかったです。たくさんの仲間ができてとてもうれしく思います。研修委員会の皆様の努力の賜物、素晴らしい!
- 参加型で楽しく、有意義な時間を、ランチェスター戦略を通じてすごすことが出来た。
- とても重要な内容でしたが、時間が少なすぎました。
- 経営者の仕事は戦略を立てるところであり、自社の商品や市場での優位性を磨くことの大切さをまなぶことができました。有難うございます。
- 参加された方の多くが自主的に参加されていることもあって、皆さんの意識とレベルの高さが、自分にとってとても刺激になりました。参加させていただいてとてもよかったです感じています。



グランプリ決定「おめでとうございます！」

2008年11月7日(金) / 全国大会大津大会にて

準グランプリ



プラン / 日本伝統食品の新しいカタチ
「TERIYAKI FISH」〜つくだ煮の未来づくり〜

【銀メダル】

東海ブロック愛知県連豊橋YEG
平松 賢介君

グランプリ

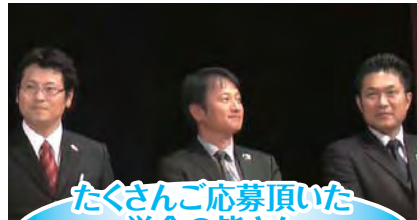


プラン / 野菜のり製造販売

【金メダル】

九州ブロック長崎県連平戸YEG
早田 圭介君

感謝状



たくさんご応募頂いた
単会の皆さん

高山YEG・伊勢YEG・恵那YEG・関YEG

【銅メダル】

プラン / ほうれん草加工事業 “飛騨埋蔵金 宝連草”
東海ブロック岐阜県連高山YEG 小屋垣内浩之君



2008年8月8日～10日 集合合宿での記念撮影「皆さん、やり遂げたからこそその笑顔です！」

【過去最高104プランをご応募いただいた皆様のご紹介】

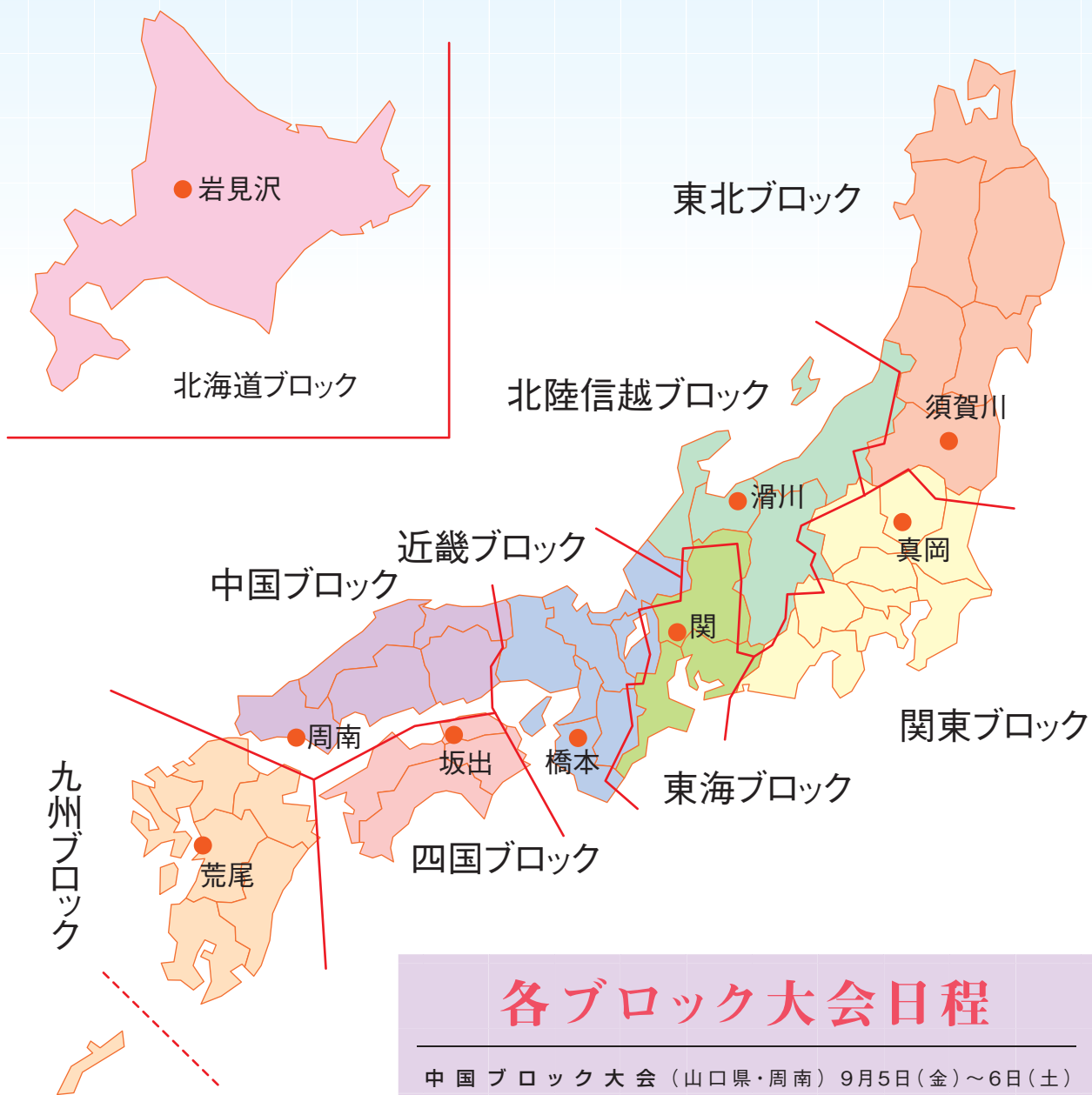
	お名前	単会YEG		お名前	単会YEG		お名前	単会YEG		お名前	単会YEG
1	延松 義幸	郡山	27	松尾 勝代	北大阪	53	鈴木 成宗	伊勢	79	脇田 啓	恵那
2	吉田 雅彦	郡山	28	長谷川 昌代	北大阪	54	鈴木 成宗	伊勢	80	新田 修啓	恵那
3	酒井 大輔	米沢	29	細包 卓子	北大阪	55	鈴木 成宗	伊勢	81	柘植 秀樹	恵那
4	加藤 富士雄	米沢	30	井谷 智子	吹田	56	山下 貴弘	伊勢	82	引字 善久	恵那
5	石井 宏幸	米沢	31	八木 万理子	箕面	57	木下 直也	伊勢	83	柘植 清成	恵那
6	片山 朋彰	米沢	32	林 和利	箕面	58	竹内 誠司	伊勢	84	三浦 仁	恵那
7	片山 朋彰	米沢	33	横田 昌浩	奈良	59	河合 孝浩	津	85	多田 道子	関
8	久保 智祐	氷見	34	吉村 直樹	橿原	60	萩 昭裕	津	86	後藤 光一	関
9	萬谷 大作	氷見	35	川地 将人	滋賀	61	谷本 保明	鳥羽	87	相武 佳夏	関
10	久保 智祐	氷見	36	北口 晴樹	滋賀	62	代口 榮一	常滑	88	山田 俊彦	関
11	星野 大	小田原箱根	37	堤 吉男	滋賀	63	榎原 裕高	常滑	89	堀内 諭実彦	関
12	斉藤 寿規	静岡	38	山岡 正季	香川	64	榎原 裕高	常滑	90	亀山 健壽	関
13	斉藤 寿規	静岡	39	松川 生司	香川	65	村山 智美	豊川	91	那須 剛	関
14	斉藤 寿規	静岡	40	松川 生司	高松	66	村山 智美	豊川	92	田中 由泰	高山
15	千田 厚	静岡	41	松川 生司	高松	67	神谷 文一	豊田	93	小屋垣内浩之	高山
16	千田 厚	静岡	42	黒田 裕二	鳴門	68	浅井 秀明	豊橋	94	小屋垣内浩之/横畑守	高山
17	千田 厚	静岡	43	田部 井優介	松山	69	小森 宇生也	豊橋	95	都竹 太志	高山
18	千田 厚	静岡	44	山口 甲	津山	70	小森 宇生也	豊橋	96	東 正樹	高山
19	河村 卓利	静岡	45	原田 大介	徳山	71	平松 賢介	豊橋	97	黒谷 利博	高山
20	河村 卓利	静岡	46	柘田 晃央	徳山	72	野畑 俊光	半田	98	黒谷 利博	高山
21	中村 訓	浜松	47	樋野 泰広	米子	73	久村 俊弥	半田	99	川崎 誠	高山
22	坂神 文仁	浜松	48	鈴木 成宗	伊勢	74	住田 春彦	半田	100	有巢 正洋	高山
23	中田 裕久	栃木県連	49	中瀬 一仁	伊勢	75	芳賀 康宜	半田	101	永田 誠人	高山
24	早田 圭介	平戸	50	東浦 正幸	伊勢	76	蟹江 康	東海	102	蒲 人嗣	高山
25	宇田 毅	滋賀	51	鈴木 成宗	伊勢	77	小坂 潤示	恵那	103	平田 篤	高山
26	小川 貢	大阪	52	中瀬 一仁	伊勢	78	富成 幸人	恵那	104	向本 清詞	高山

たくさんのご応募「ありがとうございました！」

研修委員会一同、心より感謝申し上げます。

そしてこれから……………

ブロック大会 2008



各ブロック大会日程

中国ブロック大会	(山口県・周南)	9月5日(金)～6日(土)
四国ブロック大会	(香川県・坂出)	9月6日(土)～7日(日)
近畿ブロック大会	(和歌山県・橋本)	9月12日(金)～13日(土)
東北ブロック大会	(福島県・須賀川)	9月19日(金)～21日(日)
北陸信越ブロック大会	(富山県・滑川)	9月25日(木)～27日(土)
北海道ブロック大会	(北海道・岩見沢)	10月3日(金)～5日(日)
九州ブロック大会	(熊本県・荒尾)	10月9日(木)～11日(土)
関東ブロック大会	(栃木県・真岡)	10月17日(金)～18日(土)
東海ブロック大会	(岐阜県・関)	10月24日(金)～25日(土)

中国ブロック大会／山口県・周南



大会日時 | 9月5日(金)～6日(土)

スローガン | 五感で深める五県の絆

- 分科会 |
- 1「**聴**」 生きることを問いかける
 - 4「**味**」 延縄漁発祥の地を味わう
 - 2「**触**」 ふれあいと歴史
 - 5「**想**」 周南冬のツリーまつりから考えるまちづくり
 - 3「**視**」 次世代コンビナートの未来

五感を生かした絆づくり



代表理事
黒神 充久
(山口県・徳山YEG)

9月5・6日の2日間、「動けー五感で深める五県の絆ー」をテーマに、第26回中国ブロック大会徳山大会が山口県周南市で開催され、1071人のYEGメンバーからの参加を得た。初日は中国ブロック総会が行われ、次年度の役員とブロック大会の開催地(島根県大田市)を決めた。続く会長会議では、日本YEG事業の進捗状況について説明があった。2日目の記念式典は「大徳山太鼓`回天、`の演奏で厳かに開幕。山口県知事をはじめ多くの来賓の出席を得た。その後、バルセロナ五輪柔道金メダリストの古賀稔彦氏が「人生の教科書～夢への挑戦～」と題して記念講演を行った。分科会としては、「回天『生きることを問いかける』」「徳山動物園『ふれあいと歴史』」など、5つのプログラムが組まれた。大懇親会はあえて着席式で実施。じっくりと話ができ、参加者は大いに親睦を深めた。

大会風景



四国ブロック大会／香川県・坂出

ブロック大会 2008

大会日時 | 9月6日(土)～7日(日)

スローガン | つなぐ 27YEGの夢をつなぐ、次代の四国

分科会 | **1 技**をつなぐ分科会 **2 食**をつなぐ分科会
3 心をつなぐ分科会 片岡篤史氏講演会



つないで生まれる未来



代表理事
山条 真嗣
(香川県・坂出YEG)

9月7日、「つなぐ 27YEGの夢をつなぐ、次代の四国」をテーマに、第25回四国ブロック大会坂出大会が香川県坂出市で開催され、544人のYEGメンバーらが集結した。まず、坂出グランドホテルにて四国ブロック総会が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(高知県宿毛市)を決めた。続く会長会議では、日本YEGの事業や、構造改革特区および地域再生の制度紹介などが行われた。次に、会場を坂出市民ホールに移して記念式典を開催。前宮城県知事で慶應義塾大学教授の浅野史郎氏より、「地方分権と地方の独自性」について記念講演があった。その後、「技」「食」「心」をつなぐ3つの分科会を実施。最後に、参加者相互のつながりを深めるべく大懇親会が催された。

大会風景





大会日時 | 9月12日(金)～13日(土)

スローガン | 都会に一番近い田舎 ～癒やしの空間へようこそ～

- 分科会 |
- 1 紀州・木の国地ビールと温泉で癒され体験
 - 2 「フルーツ王国さく」紀州農園体験
 - 3 世界遺産「霊峰高野山への参拝」
 - 4 超迫力!チェーンソーアート 世界チャンピオンにより実演
 - 5 紀州へら竿を使ってのプレミアへら鮎釣り体験
 - 6 写し癒されまよう写経で脱煩惱
 - 7 野村忠宏氏講演会



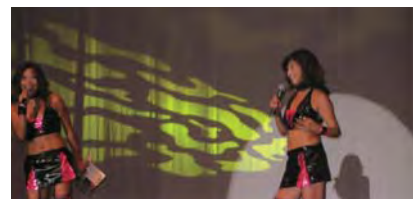
分科会で癒やしの空間を満喫

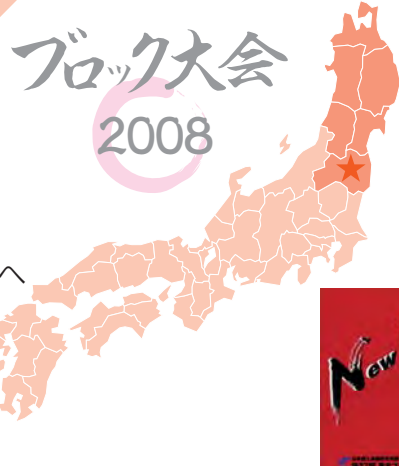


代表理事
大浦 崇
(和歌山県・橋本YEG)

9月12・13日の2日間、「都会に一番近い田舎～癒やしの空間へようこそ～」をテーマに、第26回近畿ブロック大会橋本大会が和歌山県橋本市にて、1013人の参加者を集めて開催された。初日は近畿ブロック総会と会長会議が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(大阪府八尾市)を決めた。2日目の記念式典では、会場の1階で物産展を実施し、開催地のことを知ってもらえるよう工夫を凝らした。また、テレビでおなじみの宮崎哲弥氏を招き、「関西経済は本当に元気なの?」をテーマに記念講演を実施。続いて「霊峰高野山への参拝」「紀州へら竿を使ってのへらブナ釣り体験」「農場体験」などの7つの分科会が開催され、参加者は癒やしの空間を満喫した。主管YEGメンバー全員が昼夜を問わずに議論を重ね、準備を続けた努力が実を結び、オリジナリティーあふれるブロック大会が実現した。

大会風景





大会日時 | 9月19日(金)～21日(日)

スローガン | New impulse!
あらたな衝撃を東北から世界へ、そして未来へ

分科会 | **須賀川塾**
 第1塾「企業理念」 第2塾「事業再生・起業」
 第3塾「事業承継」 第4塾「ホスピタリティ」
 第5塾「グローバル化」



「須賀川塾」で実のある交流を



代表理事
武輪 俊彦
(青森県八戸YEG)

9月19～21日の3日間、「New impulse! あらたな衝撃を東北から世界へ、そして未来へ」をテーマに、第27回東北ブロック大会須賀川大会が福島県須賀川市で開催され、1157人のYEGメンバーらが参加した。初日は東北ブロック総会と会長会議が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(宮城県仙台市)を決めた。2日目は記念式典の後、従来のような記念講演は設けず、「須賀川塾」と題して、分科会とミニビジネス交流会を一体化。5つの塾に分かれ、びあ社長の矢内廣氏などの講演後、東北ブロック内約3200件のビジネス情報を取りまとめた、出来立てほやほやの会員リストも活用しながら、ビジネスに関する意見交換会が行われた。夕刻の大懇親会では、須賀川が誇る「松明あかし」が彩る幻想的なムードの中、福島の山海の幸が存分に振る舞われた。3日目のエクスカージョンは、日本フットサルリーグ・エキシビジョンマッチを観戦。この試合の収益金は、岩手・宮城内陸地震の義援金に向けられた。須賀川YEGと福島県連のホスピタリティーが発揮され、印象深いブロック大会となった。

大会風景



北陸信越ブロック大会／富山県・滑川

ブロック大会 2008



大会日時 | 9月26日(金)～27日(土)

スローガン | 掴(つか)め、ナメリカンドリーム!
—龍宮からの贈り物(メッセージ)—

分科会 | 1 水で物を切る「超」技術 株式会社スギノマシン
2 天然生簀～富山湾～
3 神秘の海 富山湾きときと街道～滑川のホタルイカを全国に～

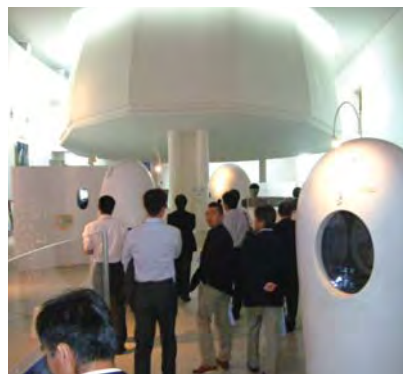
夢への「思い」よ届け



代表理事
荒木 利文
(富山県・滑川YEG)

9月26・27日の2日間、「掴(つか)め、ナメリカンドリーム!—龍宮からの贈り物(メッセージ)—」をテーマに、第28回北陸信越ブロック大会滑川大会が富山県滑川市で開催され、801人のYEGメンバーらが集結した。初日は北陸信越ブロック総会と会長会議が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(新潟市新津)を決めた。同日、基調講演会や記念式典、大懇親会も実施。「夢とともに人は成長するのです。夢をかなえるより、夢を追うこと。それによって人は磨かれ、己の人間性を高めることができます」というワタミ代表取締役社長・CEOの渡邊美樹氏のメッセージが、参加者全員に届けられた。2日目は、ものづくりや地元名産のホタルイカを題材にした3つの分科会を開催した。

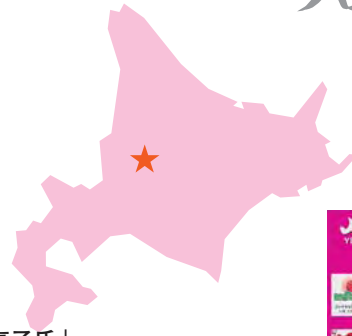
大会風景



大会日時 | 10月3日(金)～4日(土)

スローガン | ^{ふるさと}だいすきな岩見沢だから!
今、できることを! Retry! Carry Out!

- 分科会 |
- 1 パラ園他市内視察
 - 2 IT関連施設見学
 - 3 マナーから始まるビジネスチャンス「講師 井島恵子氏」



北の大地で地域再生を



代表理事
坂本 和繁
(北海道・滝川YEG)

10月3・4日の2日間、「^{ふるさと}だいすきな岩見沢だから!今、できることを! Retry! Carry Out!」をテーマに、第21回北海道ブロック大会岩見沢大会が岩見沢市で開催され、471人のYEGメンバーらが集まった。初日は北海道YEGの理事会とブロック会長会議が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(紋別郡遠軽町)を決めた。2日目は記念式典の後、ITコンサルタントの桃知利男氏が記念講演。そのほかIT関連施設の見学など3つの分科会が組まれた。

大会風景



▲北海道／高橋はるみ知事へ表敬訪問



九州ブロック大会／熊本県・荒尾



- 大会日時 | 10月9日(木)～11日(土)
- スローガン | 未来へのステップ!
YEGの架け橋を九州 熊本 荒尾から
- 分科会 |
- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 小代(岱)焼 窯元めぐり・陶芸体験
(箸置き制作) | 2 国指定重要文化財・史跡「万田抗」跡視察 |
| 3 宮崎兄弟(滔天)資料館視察・伝統芸能
風流 見学 | 4 パネルディスカッション
テーマ:「地域再生事業とは何か」 |
| 5 来なっせ!見なっせ!食べなっせ!
わが町の特産品～地域ブランド・玉名ラーメンの挑戦～ | 6 心温まる 山鹿歴史探訪 |



荒尾から元気を発信!



代表理事
高木 伸二
(熊本県・荒尾YEG)

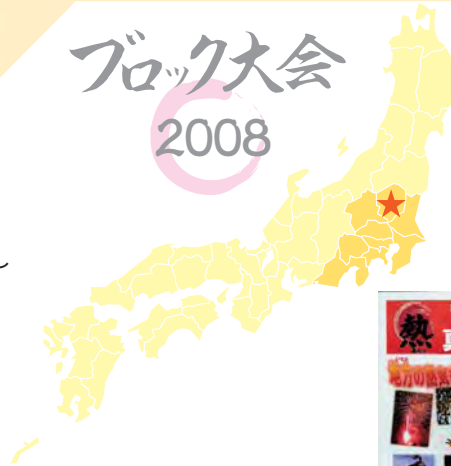
10月9～11日の3日間、「未来へのステップ!YEGの架け橋を九州 熊本 荒尾から」をテーマに、第28回九州ブロック大会荒尾大会が熊本県荒尾市で開催され、1,208人のYEGメンバーらが集結した。初日は九州・沖縄8県連対抗ゴルフコンペなどを開催。2日目は「笑売繁盛」をテーマにした研修会の後、役員会とブロック会長会議が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(鹿児島県奄美市)を決めた。記念式典の後、荒尾市出身でソネットエンタテインメント社長の吉田憲一郎氏を招き、「ネットワーク時代と経営」をテーマに記念講演会を実施。3日目は「小代焼窯元めぐり」など6つの分科会を開催した。参加者は思い思いに熊本の地域資源への理解を深めた。

大会風景



記念講演講師 ソネットエンタテインメント株式会社 / 代表取締役社長 吉田憲一郎氏





大会日時 | 10月17日(金)～18日(土)

スローガン | あちっ いなか なかま
熱!～地方の熱気を全国へ～

- 分科会 |
- 1 真岡でもおかる講演会
 - 2 真岡木綿体験
 - 3 真岡鐵道SLに乗ろう!
 - 4 絶対商売に役立つビジネススキルアップ研修
 - 5 益子焼陶芸体験

地域一体型の大会を実現



代表理事
塚田 義孝
(栃木県・真岡YEG)

あちっ いなか なかま
10月17・18日の2日間「熱!～地方の熱気を全国へ～」をテーマに、1,273人のYEGメンバーらの参加を得て、第28回関東ブロック大会真岡大会が栃木県真岡市で開催された。初日は関東ブロック総会と会長会議が開催され、次年度の役員とブロック大会の開催地(静岡市)を決めた。2日目の記念式典では、世界的に活躍している「白鷺大学ハンドベル部」の演奏がオープニングを飾り、メンバーは日ごろの忙しさを忘れ、心洗われる美しい音色に聞き入った。続いて春風亭小朝師匠を招き「小朝の人生笑談」と題し記念講演会を実施。一般の市民も多数来場し、1,300人定員の会場は満席。近隣で開催した物産展も大変なごわいをみせた。その後、「森永卓郎氏講演会」などの4つの分科会を開催。大懇親会は、大食いでも有名な真岡出身のタレント、ジャイアント白田氏との「カレー大食い対決」などにより、大いに盛り上がった。今回の大会はYEGメンバーのみならず、地元市民にも楽しんでもらおうという趣旨で企画。マスコミの活用などにより、YEGに対する市民の認知度が大いに向上した。

大会風景



記念講演講師 落語家／春風亭小朝氏



分科会講師 経済アナリスト／獨協大学教授 森永卓郎氏



東海ブロック大会／岐阜県・関



大会日時 | 10月24日(金)～25日(土)

スローガン | 源流清流～起関の瞬間 次代の流れは東海から～

- 分科会
- | | |
|--|--|
| 1 企業の源は、社員にあり!!
～国の礎であるということ～ | 2 Katari ～国際人としての教養を高める～ |
| 3 一心不乱 ～研鑽に努めるとのこと～ | 4 鍛えろ!そして研ぎ澄ませ!
～文化を伝承しつつ新しい文化の創造に向かって～ |
| 5 オンリーワン!!
～1本のナイフに創意と工夫、勇気と情熱を傾ける～ | 6 本流
～交わる流れ東海ブロックYEG流ビジネスここにあり～ |



すがすがしい秋空の下で盛会



代表理事
多田 道子
(岐阜県・関YEG)

10月24・25日の2日間、「源流清流～起関の瞬間 次代の流れは東海から～」をテーマに、第21回東海ブロック大会関大会が岐阜県関市で開催され、1,200人を超えるYEGメンバーらが集った。初日は東海ブロック総会と会長会議が行われ、次年度の役員とブロック大会の開催地(三重県桑名市)を決めた。2日目の記念式典は、安田美香子バレエ団のダンスで華麗にスタート。記念講演会では、アメリカンドリームをつかんだヨシダグループの吉田潤喜氏が、そのパワーを伝えた。分科会は関市の特産品であるナイフ作りなどに関する6つを開催。屋外の大懇親会は秋晴れに恵まれ、参加者は関YEGメンバーの考案したメニューなどに舌鼓を打った。

大会風景



CACCI報告①

日時 | 2008年10月22日(火)・23日(水)

場所 | マニラホテル(マニラ、フィリピン)

主催 | フィリピン商工会議所(PCCI)



CACCI YEG-AP 副委員長
日本 YEG 相談役
小田原箱根商工会議所

鈴木 悌介

アジアの26カ国の商工会議所なら成るアジア商工会議所連合会(CACCI)の若手企業家委員会(Young Entrepreneur Group Asia-Pacific)の活動の柱は以下の5つ。

- ① 顕彰事業「Asia-Pacific Young Entrepreneur Awards」の隔年開催
- ② 委員会会議の開催(年一回) ③ 会員増強とネットワークの強化 ④ ニュースレターの発行
- ⑤ 会員各国でのYEG的組織の発足とYEG的活動の促進
(バングラデッシュ、ネパール、フィリピン、モンゴル、香港などでその動きが始まりました。)

今年度はフィリピンのマニラで開催のCACCIの総会(2008.10/21~24)での委員会会議で日本YEGの15名の仲間とともに参加した工藤会長に日本YEGを代表して英語でスピーチをしていただきました。世界の中でアジアの重要度が増し、そのアジアで日本への期待と日本の役割とが大きくなる中で、今後ますます日本YEGからアジアのカウンターパートへ向けての発信が重要になるように思います。



第22回 アジア商工会議所連合会 (CACCI) 総会／日程

10月22日(水)	7:00-9:00	CACCI女性起業(企業)家グループ朝食会
	9:00-12:00	最終選考 1.第2回若手企業(起業)家表彰 2.第3回地方商工会議所表彰
	10:30-12:00	同時分科会 ・アジア繊維・衣料カOUNシル ・アジア化学カOUNシル
	12:00-13:00	昼食 講演/フィリピン共和国大統領 グロリア・マカバガル・アロヨ
	13:00-14:00	ワーキング・グループ合同会議
	14:00-15:30	同時分科会 ・若手企業(起業)家グループ ・アジア観光カOUNシル
	15:30-18:45	日本YEG主催 カクテルパーティー 第74回CACCI理事会
19:00	ウェルカム・ディナー	

CACCI総会参加の報告書



日本商工会議所青年部
YEG ビジョン推進委員会
委員長 尾山 謙二郎

10月21～23日までCACCI総会に参加するためフィリピン(マニラ)に行っていました。日本側の参加者は日本YEGより17名、日本商工会議所より3名、横浜商工会議所より13名、総勢33名です。横浜商工会議所は来年度のCACCI総会の開催地なので視察及びキャラバンでの参加ということでした。

日程としては

21日

前泊をし、YEGメンバー全員参加での懇親会を行いました。

22日

午前中はフィリピン大統領であるアロヨ大統領の講演を聴聞し、午後からはCACCI理事会、若手企業家グループの分科会、ウェルカムディナーに参加しました。

若手企業家グループの分科会は20年度日本YEGの鈴木相談役が副委員長を務めるアントレプレナーズ委員会が主催しており数名の若手企業家の方のビジネスプランの説明がありました。また、日本YEG工藤会長が挨拶及びYEGの説明などを英語でスピーチいたしました。ウェルカムディナーでは日本から持参した日本酒や焼酎などを振る舞いました。日本YEGのPRをさせていただくとともに、アジアの若手企業家と、とてもよい交流ができたと思います。料理はアジア各国からこられていますので宗教などの関係でかなり制約されているようでした。今回、日本YEGの行事の合間を縫っての参加ということで23日の行事には参加ができませんでした。今回、岩手県連より四名ほど参加していただきました。香港での物産展を考えておられるということで弾みをつけられたとの報告をいただいております。指針にも、国際社会の一員であるべき国際人としての教養を高めようとするように、CACCIは国際人としての教養、交流を深める絶好の機会であると感じてきました。以上でCACCI総会の報告とさせていただきます。

大会風景



▲アロヨ大統領のスピーチ

第28回 全国大会 びわ湖大津大会①

2008.11 | 6 THU | 7 FRI | 8 SAT | 9 SUN



こころ

あきんどう

湖来路でつなぐ商人道

人によし、街によし、未来によし ~YEG賑わいへのみち~

滋賀の地は交通の要所で東から西、西から東へ行く代表的な道は、東海道新幹線、東海道本線、名神高速道路、国道1号線などがあり、交通網も充実しておりまさに全国の商売をつないでいると言えるでしょう。また、『湖来路(こころ)』は読み通り『心』をイメージしています。『心の通う商い』をということから『三方よし』に通じており、そしてその『三方よし』の『商人道(あきんどう)』は私たちの心で将来に繋いでいかなければならないものであるということを表しています。

全国大会びわ湖大津大会の御礼



日本商工会議所青年部
平成20年度 会長

工藤 哲弘

全国各地より3,800名を超える多くのYEGメンバーが、第28回全国大会びわ湖大津大会へご参加いただきましたことに、まずは御礼申し上げます。ありがとうございます。本年度、YEGの本懐は自分の商売をしっかりと行い、そして自分の商売を通じて社会貢献することだと思いついて、特にビジネスを前面に押し出した事業を展開しておりますが、そのような中、この全国大会を『三方よし』の経営精神で知られる近江商人発祥の地「滋賀」で、商人道を感じながら様々な「みち」をキーワードとし開催したことは、まさに時宜を得たものであったと自負しております。全国各地のYEGメンバーが滋賀に集結し、多くのメンバーと交流を深め、商売を語りあい、情報を交換しあい、そして商売人の基本理念である商人道を学ぶ。そのようなことをイメージしていたびわ湖大津大会でありましたが、開催中の皆様の真剣な眼差しや楽しそうな笑顔がとても印象的でした。この大会が、YEGの原点である地域に対する熱意と行動を鼓舞し、それぞれの事業所や地域に元気と勇気を持ち帰っていただければ、主催者としてこの上なく幸いです。

結びに、本大会を開催するにあたり滋賀県内6単体が団結され主管して頂きました滋賀県商工会議所青年部連合会の皆様の熱き思いとご努力に、改めて心から敬意と感謝を表させていただきますとともに、ご支援ご協力賜りました関係者全ての皆様方に衷心より御礼を申し上げます。

「滋賀から発信、商人道!地域に響け、商人道!湖来路でつなぐ、商人道!」



全国大会びわ湖大津大会
大会会長

西居 基晴

このたびの全国大会「びわ湖大津大会」に全国から3813名のYEGメンバーに参集していただきました。われわれ滋賀県連のメンバーは、誘致を始めて10年間の思いの蓄積を「おもてなしの心」を合言葉に、心をひとつに目一杯表現させていただきました。そしてその心がきっと皆様に届いたと信じております。

また、今大会の開催に関し、全国のYEG同志の応援が心の支えとなり盛會に終わらせていただきましたことに感謝しております。ありがとうございました。



全国大会びわ湖大津大会
実行委員長

平井 湖

この度は、全国から3800名を越える多くのご登録をいただき、誠にありがとうございます。皆様のお陰をもちまして、全国大会「びわ湖大津大会」が盛大に開催させていただけたこと、心より感謝申し上げます。あらゆる点で不行き届きな点があったかと思いますが、YEGの友情に免じてお許しいただければ幸いです。素晴らしい「YEG」の友情と絆をかけがえのない財産、そして誇りに思うとともに、改めて心より感謝申し上げます。

第28回 全国大会 びわ湖大津大会②

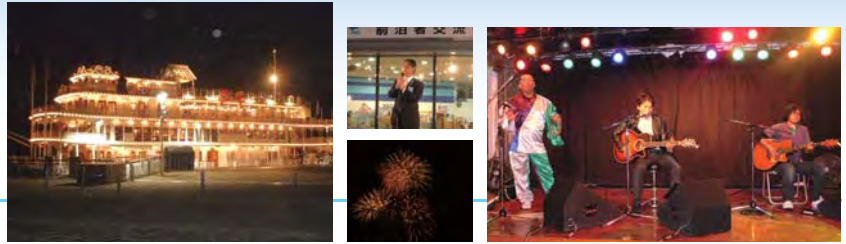
湖来路でつなぐ
商人道



11月6日(木)

前泊者懇親会

開催場所/
大津市 琵琶湖汽船/ミシガン・ピアノカ
開催時間/18:40~21:00



11月7日(金)

会員総会

開催場所/
滋賀県立県民交流センター ピアザ淡海
開催時間/11:30~13:00



分科会

第1分科会

さんぼう
～三方よしで、やったる道～
<大津商工会議所青年部>
場所: 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール(大津市)
開催時間/14:00~16:00



第2分科会

ひしょうどう
～世界にはばたく飛翔道～
<八日市商工会議所青年部>
場所: 滋賀県立武道館(大津市)
開催時間/14:00~17:00



第3分科会

かんぎょうどう
～未来へつなぐ環境道～
<草津商工会議所青年部>
場所: 滋賀県立琵琶湖博物館
水生植物公園みずの森(草津市)
開催時間/14:30~18:00



第4分科会

じょうすいどう
～文化を運ぶ醸酔道～
<守山商工会議所青年部>
場所: 佐川美術館 琵琶湖リゾートクラブ(守山市)
開催時間/13:30~18:00



第5分科会

れきしゆめかいどう
～来て見て彦根 歴史夢街道～
<彦根商工会議所青年部>
場所: 彦根城 玄宮園 八景亭(彦根市)
開催時間/11:00~18:00



第6分科会

さんさくどう
～長浜魅力再発見 散策道～
<長浜商工会議所青年部>
場所: 長浜ドーム～曳山博物館周辺～長浜港(長浜市)
開催時間/10:00~18:00



YEG全国ビジネス交流会

大懇親会

沢田知可子さんによる
ディナーショー



第28回 全国大会 びわ湖大津大会③



11月8日(土)

記念式典

開催場所/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
開催時間/8:20~10:30



記念講演

講演内容/田原総一郎さんによる商人道の原点
開催場所/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 開催時間/10:45~11:45



1934年4月15日生まれ。ジャーナリスト
滋賀県彦根市出身。滋賀県立彦根東高等学校を経て、早稲田大学第一文学部卒業。
1955年、早稲田大学第二文学部(夜間部)中退後、同大学第一文学部に再入学、卒業。岩波映画製作所から東京12チャンネル(現：テレビ東京)を経て、フリーとなり、ジャーナリストの道へ進む。
テレビ朝日系で'87年より『朝まで生テレビ』(毎月最終金曜PM25:00~28:00)、
'89年より『サンデープロジェクト』(毎週日曜AM10:00~11:45)に出演。
『日本の戦後』など著書多数。
早稲田大学大隈塾塾頭も務める。又、近江商人の末裔を称している。



記念事業

講演内容/卒業式・稲垣潤一さんによるライブ
開催場所/滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 開催時間/12:00~13:30



全国会長研修会/浜松会議

大会スケジュール

平成21年2月20日(金)

登録受付

11:00～12:30 / アクトシティ浜松エントランスロビー

開会式

12:30～13:30 / アクトシティ浜松大ホール

YEG大賞最終選考

13:30～14:30 / アクトシティ浜松大ホール

各分科会

15:00～18:30 / アクトシティ浜松コンgresセンター
グランドホテル浜松

大懇親会

19:00～21:00

【第一楽章 登録者対象】
オークラアクトシティホテル浜松「平安の間」

【上記以外 登録者対象】
グランドホテル浜松「鳳の間」

平成21年2月21日(土)

会員総会 登録受付

8:00～ 8:45 / アクトシティ浜松エントランスロビー

会員総会

8:45～10:25 / アクトシティ浜松中ホール

全体研修

10:40～12:10 / アクトシティ浜松大ホール

閉会式

12:10～12:30 / アクトシティ浜松大ホール

分科会

「積極的参加型のグループ別研修」とし、受講するだけでなく、小人数のグループ内で積極的なディスカッションを行うことで、現状のYEGから将来に向け深く考えて、意見交換する機会を提供いたします。また参加者同士のコミュニケーションの場としても位置付けて、研修会後の懇親会なども含めて同一グループを維持しながら、更なるコミュニケーションを取ることを可能としていきます。

♪第1楽章 ～奏でよう明日へのメロディ～

対象者 次期単会会長予定者・次期道府県連会長予定者
次期日本YEG出向予定者

♪第2楽章 ～奏でよう創造のメロディ～

対象者 当該年度単会会長・当該年度道府県連会長

♪第3楽章 ～奏でよう情熱のメロディ～

対象者 熱意ある会員
当該年度日本YEG出向者・OB・OGほか

♪第4楽章 ～奏でよう連帯のメロディ～

対象者 事務局職員

情熱! 挑戦! 創造!

シンフォニー
奏でようYEG交響曲

～リーダー達のPRELUDE～

hamamatsu

第26回 全国会長研修会 浜松会議

※時間や内容等の変更がある場合がございます。最新のものはホームページで確認下さい。

